

質 問 回 答 書

回答日：令和 7 年 6 月 23 日

公告日	令和 5 年 6 月 16 日
件 名 工事場所	令和 7 年度 林道西部線路肩補修工事 辰野町 林道西部線
質問⇒回答	Q1：工事用道路からの作業（床掘，擁壁等）を想定していると考えられますが、横断図面の+14.0～+20.0において、十分な作業床（特に床掘後）が確保できないと思われます。どのような施工を想定して、工事用道路を設計されたのかを教えてください。 →A1：終点の方から工事用道路の掘削を開始し、ダンプ等を起点側に移動させます。その後終点側から床掘の掘削及び構造物を撤去します。鋼製 L 型はユニット単位での施工が可能であると考えております。 Q2：上記において、工事用道路からの作業が不可能な場合、工事用道路を変更する必要がありますが、どのように考えればよろしいでしょうか。 →A2：任意仮設の変更が必要と判断されれば監督員との協議のうえ、必要に応じて変更に対応いたします。